



平成23年度 市町村長・水土里ネット理事長・市町村農政担当課長研修会を開催

去る8月29日(月)、鴻巣市のクリアこうのす「小ホール」において、市町村長、水土里ネット理事長、市町村農政担当課長を対象に、標記研修会が151名という多数の参加のもと開催されました。

始めに、水土里ネットさいたまの柴田会長、農林水産省関東農政局整備部 植野設計課長、埼玉県農林部 小倉農村整備課長から挨拶があった後、次の項目について研修が行われました。

1 「平成23年度 関東の農業農村整備事業の概要」

講師：関東農政局整備部設計課 課長 植野 栄治 氏
土地改良施設の機能保全管理に関する国の施策について

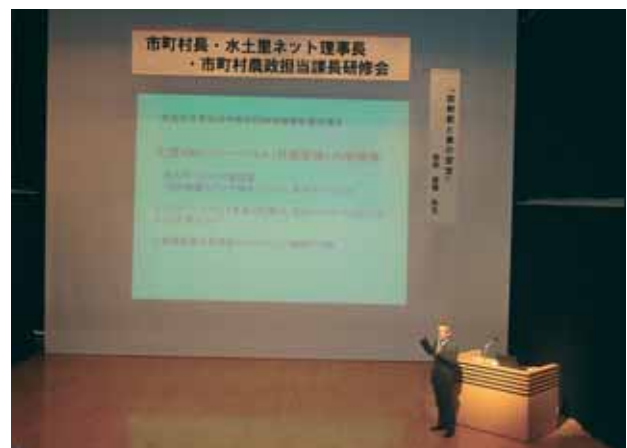
2 「農地・農業用施設災害復旧事業のあらまし」

講師：関東農政局整備部防災課 課長 古木 信也 氏
東日本大震災の影響による土地改良施設の被害と、国の災害復旧事業のあらましについて

3 講演「放射能と食の安全」

講師：食品問題評論家 垣田 達哉 氏
今年3月の福島原子力第一発電所の事故によって起こった放射能問題。食の安全からみたその影響について講演がありました。

出席者数	市 町 村	33名
	水土里ネット	95名
	県・その他	23名
	計	151名



平成23年度 各協議会通常総会開催

当会が事務局となっている下記の協議会では、平成23年度の通常総会を開催しました。

事業報告及び事業計画等の各議案は、慎重に審議され、いずれも原案のとおり可決、承認されました。

協 議 会 名	開 催 日	開 催 場 所
利根川水系農業水利協議会埼玉県支部 (会長 柴田 忠雄)	7月15日 (金)	鴻巣市文化センター
埼玉県農道推進協議会 (会長 吉田 昇)	8月23日 (火)	鴻巣市文化センター
埼玉県水環境保全整備推進協議会 (会長 柴田 忠雄)	8月29日 (月)	鴻巣市文化センター
埼玉県水土里情報利活用促進協議会 (会長 清水 英昭)	8月25日 (木)	埼玉県土地改良事業団体連合会

平成23年度県営事業新規地区の紹介

農林部農村整備課

平成23年度は、県営事業の新規地区として1事業4地区が採択されました。

各地区の採択に当たり、関係土地改良区及び市町村担当者の方々のご協力に心から感謝申し上げます。

地域に即したきめ細やかな整備を推進していきますので、今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

平成23年度新規着工予定地区一覧

事 業 名	地 区 名	関係市町村	受益面積	総事業費	主要工事計画
県営基幹水利施設ストックマネジメント事業	小林栢間	久喜市	296ha	31,600千円	排水機場補修1式
県営基幹水利施設ストックマネジメント事業	幸手領・権現堂	幸手市 杉戸町 春日部市	1,708.1ha	1,358,000千円	総合管理所、揚水機場、支線用水路補修1式
県営基幹水利施設ストックマネジメント事業	葛西中流	幸手市 杉戸町 春日部市	1,708.1ha	251,000千円	揚水機場、支線用水路補修1式
県営基幹水利施設ストックマネジメント事業	庄内領	杉戸町 春日部市	887ha	105,000千円	揚水機場補修1式

県営基幹水利施設ストックマネジメント事業「小林栢間地区」の概要

1 事業目的

地区の基幹的農業水利施設である小林排水機場及び栢間排水機場は、昭和41年度から47年度にかけて実施した県営干拓地等農地整備事業「小林地区」及び「栢間地区」により造成された農業施設です。施設造成後40年以上経過しているため、ポンプやゲート設備、上屋の劣化等がみられ、早急な対策が必要となっています。

このため、ライフサイクルコストの低減と施設の有効活用を目的として本事業を実施します。

2 事業量及び事業費

受益面積 296ha
総事業費 31,600千円
負担区分 国庫：50% 県費：25% 改良区：25%
事業量

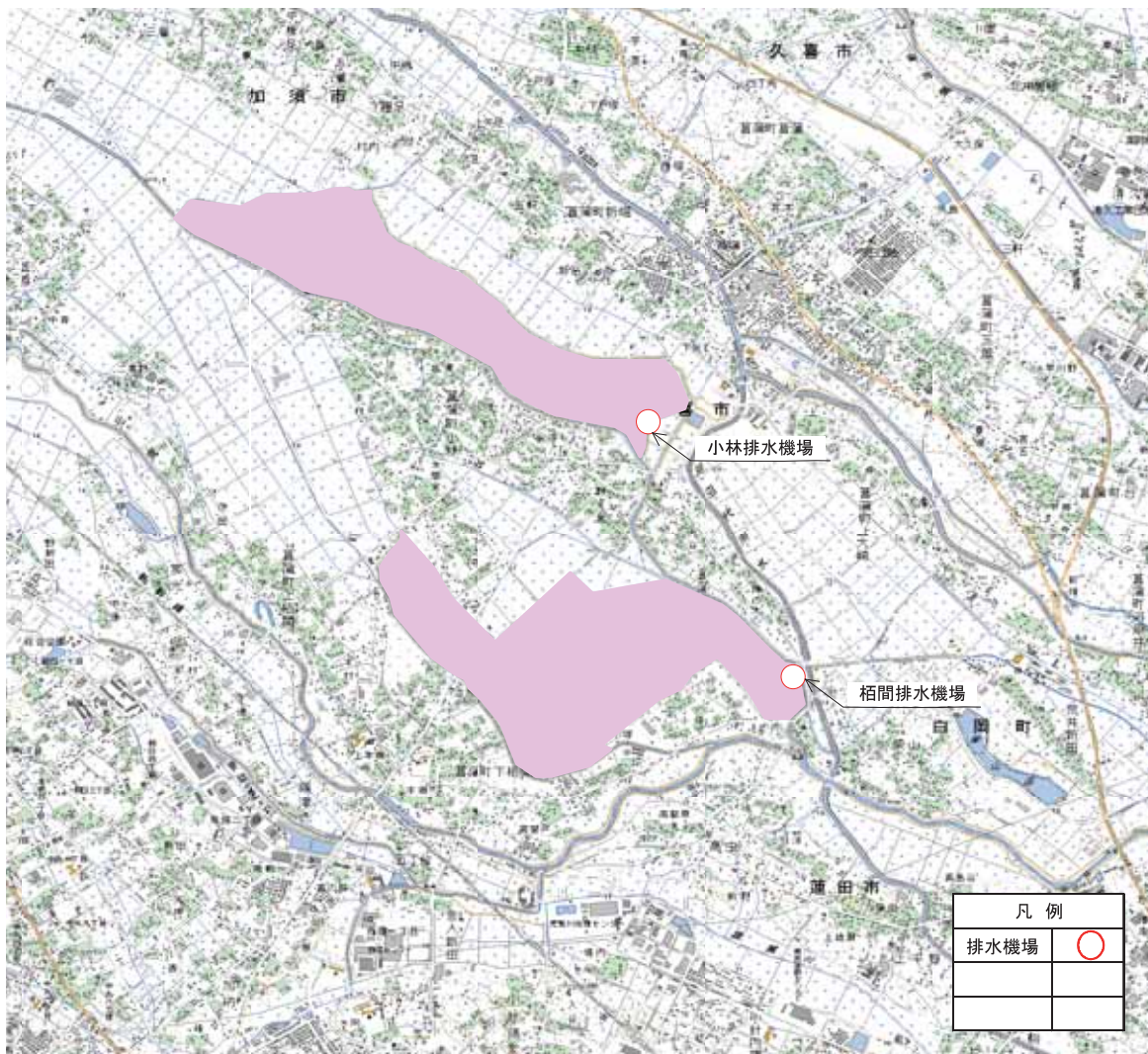
施設名	内 容	備 考
小林排水機場	ポンプ逆止弁補修 1式 ゲート開閉装置交換 1式	
栢間排水機場	上屋 屋根・外壁補修 1式 ポンプ部品交換 1式 ゲート扉体交換 1式	

事業期間 平成23年度～25年度

3 関係市町及び土地改良区

久喜市、小林栢間土地改良区

基幹水利施設ストックマネジメント事業
「小林栢間地区」位置図



県営基幹水利施設ストックマネジメント事業「幸手領・権現堂地区」「葛西中流地区」の概要

1 事業目的

地区の基幹的農業水利施設である揚水機場、支線用水路（管水路）、総合管理所は、昭和48年度から62年度にかけて実施した県営農業用水合理化対策事業「幸手領地区」及び「権現堂地区」により造成された農業用施設です。施設造成後20～40年程度経過しているため、機械設備の劣化や地盤沈下等の影響による支線用水路での不具合が著しく、農業用水の安定供給に支障をきたしており、早急な対策が必要となっています。

このため、ライフサイクルコストの低減と施設の有効活用を目的として本事業を実施します。

なお、受益面積100ha未満の幸手領第1揚水機場関連施設については、「葛西中流地区」として実施し、それ以外の施設が「幸手領・権現堂地区」として実施します。

2 事業量及び事業費

受益面積 1708.1ha

総事業費 1,358,000千円（幸手領・権現堂地区）

251,000千円（葛西中流地区）

負担区分 国庫：50% 県費：25% 改良区：25%

事業量

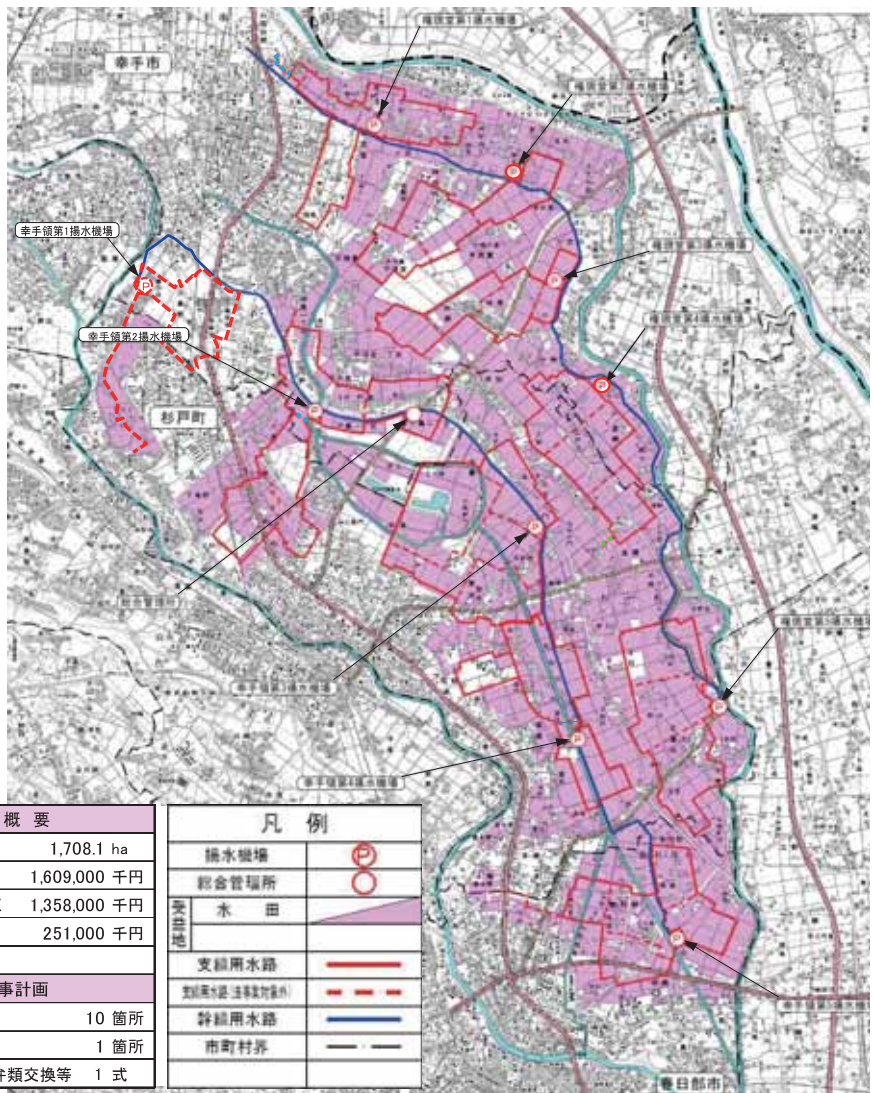
施設名	内 容	備 考
総合管理所	■建物 防水工、壁面補修工 1式	
揚水機場	■機械設備 ポンプ設備、電動機、電気設備、及び附帯設備の部品交換 1式	
	■建物 防水工、壁面補修、外壁補修 1式	
支線用水路	附帯弁類交換、水管橋補修、及び可とう継手管交換、不具合箇所 の交換 1式 全体延長 L=107.8km	

事業期間 平成23年度～28年度

3 関係市町及び土地改良区

幸手市、杉戸町、春日部市、葛西用水路土地改良区

基幹水利施設ストックマネジメント事業「幸手領・権現堂地区」「葛西中流地区」位置図



事業概要	
受益面積	1,708.1 ha
総事業費	1,609,000 千円
幸手領・権現堂地区	1,358,000 千円
葛西中流地区	251,000 千円
主要工事計画	
揚水機場補修	10 箇所
総合管理所補修	1 箇所
支線用水路(管水路)弁類交換等	1 式

県営基幹水利施設ストックマネジメント事業「庄内領地区」の概要

1 事業目的

地区の基幹的農業水利施設である木津内揚水機場は、昭和42年度から44年度にかけて実施した県営かんがい排水事業「木津内地区」により造成された農業用施設です。施設造成後40年以上経過しているため、ポンプやゲート設備の劣化がみられ、早急な対策が必要となっています。

このため、ライフサイクルコストの低減と施設の有効活用を目的として本事業を実施します。

2 事業量及び事業費

受益面積 887ha

総事業費 105,000千円

負担区分 国庫：50% 県費：25% 改良区：25%

事業量

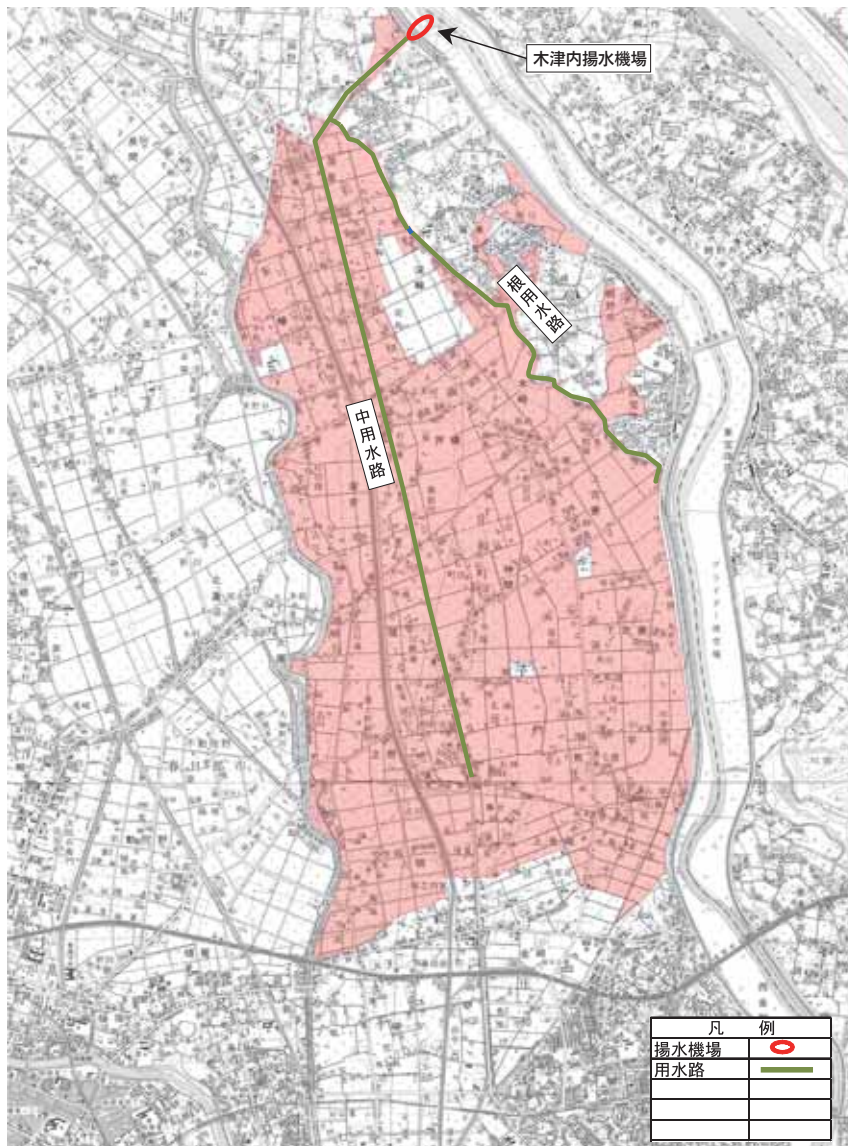
施設名	内 容	備 考
木津内揚水機場	護岸補修 1式 取水ポンプ補修 1式 取水ゲート改築 1式	

事業期間 平成23年度～24年度

3 関係市町及び土地改良区

杉戸町、春日部市、庄内領用悪水路土地改良区

基幹水利施設ストックマネジメント事業
「庄内領地区」位置図



2011 彩の国 食と農林業ドリームフェスタのご案内

埼玉県農林部農村整備課

来る11月19日(土)、20日(日)に「2011彩の国食と農林業ドリームフェスタ」が開催されます。これは、都市と農村の交流を進め、埼玉県の農林水産業の一層の振興を図るために開催されるイベントです。開催日時や会場は以下のとおりです。

1 開催日時

平成23年11月19日(土)、20日(日)
9:00~16:00

2 会場

加須市
加須はなさき水上公園

3 主な催し物

- 埼玉県農林水産業の紹介
- 県産農産物の即売
- 園芸相談
- 健康相談
- ファミリー広場



昨年開催された「2010彩の国食と農林業ドリームフェスタ」の様子

農村整備課もブースを開設し、農業農村整備事業に関連するパネルの展示などを行います。皆様のご来場をお待ちしています。



「水土里の路 見沼代用水路ウォーキング」の御案内

見沼ウォーク実行委員会（見沼代用水土地改良区、さいたま市、(独)水資源機構、水土里ネットさいたま、埼玉県）では、埼玉高速鉄道（SR）との共同企画で「水土里の路 見沼代用水路ウォーキング」を開催します。

コースはJRさいたま新都心駅を出発し、「疏水百選」に選定された見沼代用水西縁及び東縁沿いを歩きます。コースの途中にある見沼自然公園では見沼代用水路等に関するパネル展示や農産物の直売などの催しが行われます。

都市近郊にありながら豊かな自然環境が残る見沼代用水路で、さわやかな秋風を受けながら散歩しませんか。



1 開催日時

10月30日（日） 9：00～15：00（スタート受付は11：00まで）

2 コース

JRさいたま新都心駅 → 見沼代用水西縁・東縁（大原サッカー場 → 緑のトラスト1号地） → 見沼自然公園 → 埼玉スタジアム2002公園 → SR浦和美園駅
<距離 約15km 所要時間 約3時間45分>

3 参加方法

事前申し込みは不要です。当日9：00～11：00に、さいたま新都心駅改札前の受付までお越しください。（受付後、順次スタート）

4 その他

- ・健康に十分注意し、ウォーキングに適した服装でご参加ください。
- ・雨天でも実施しますが、荒天の場合等は予告なく中止する場合があります。

5 問い合わせ先

見沼ウォーク実行委員会事務局（埼玉県農林部農村整備課）

電話：048-830-4342



◆平成23年度 第1回技術力向上事業研修会 開催のお知らせ

農業農村整備事業に関する基礎的、専門的知識の習得と技術力向上を目的とした研修会を下記のとおり開催します。

- と き 平成23年10月25日（火）～ 26日（水）
- 場 所 埼玉県信連大里分館 410会議室
熊谷市末広 1-62 TEL 048-524-9711
- 講 師 関東農政局整備部担当官
関東農政局土地改良技術事務所担当官
埼玉県農林部農村整備課担当者
- 研修内容
 - ・ 農業農村整備事業の最近の情勢について
 - ・ 農地・農業用施設災害復旧事業について
 - ・ 会計実施検査について
 - ・ 農地・水・環境保全対策の取組状況について
 - ・ 現地研修「国営大里総合農地防災事業 六堰頭首工」
など

多数の御参加をお待ちしています。

問合せ先

水土里ネットさいたま 企画管理課
TEL 048-530-7350

（株）日本政策金融公庫（農業基盤整備資金）の金利改定について 水土里ネットさいたま

（株）日本政策金融公庫の貸付金利が、平成23年9月20日から、次のとおり改定されました。
(単位：%)

区 分	改定前	改定後
県 営 補 助 残	1.55	1.55
団 体 営 補 助 残	1.40	1.40
非 補 助 一 般	1.40	1.40
非 補 助 利 子 軽 減	1.40	1.40
災 害 復 旧	5 年	0.60
	10 年	0.85
	15 年	1.15
	20 年	1.40



- 8月26日 関東ブロック総務、調査設計、施設管理、換地担当部課長会議（さいたま市）
- 8月29日 市町村長・水土里ネット理事長・市町村農政担当課長研修会（鴻巣市）
水環境保全整備推進協議会総会（鴻巣市）
- 9月15日 都道府県土地連ブロック代表事務責任者会議（東京都）
- 9月26日 関東農地集団化推進協議会幹事会（さいたま市）
- 9月27日 東松山土地改良推進協議会第2回幹事会（東松山市）
- 9月29日 秩父土地改良推進協議会第2回幹事会（秩父市）
本庄土地改良推進協議会第2回幹事会（本庄市）